

# トワーム通信第32号

医療法人社団松弘会  
介護老人保健施設トワーム熊谷  
埼玉県熊谷市小曾根337-1  
TEL: 048-599-3377

2023年2月発行

## トワーム神社で初詣

今年も1階フロアに叶和愛夢(トワーム)神社が突如現れました!! デイケアをご利用されているお客様はもちろん、療養棟にいらっしゃるお客様も1階まで下りて来て参拝されました。『家内安全』『ぼけ封じ』『身体健康』『長寿開運』と、それぞれ鈴が用意されており、全ての鈴を鳴らしてお参りするお客様も…。(笑)社の扉を開けると今年の干支のうさぎちゃんが鎮座していて、お客様からも「うさちゃんがいる〜っ!」「可愛い〜っ」と声が上がっていました。今年こそはトワームの一大イベントである「納涼祭」を開催して、お客様やご家族様はもちろん、地域の方々もお呼びして、皆さんと楽しいひと時を過ごすことが出来ますように…。



新年、トワーム熊谷の玄関に飾られていたしめ飾りはご覧いただけましたでしょうか? 今年は星川に毎年出ている露店さんで購入させていただきました。ちょうど出向いた日の埼玉新聞の朝刊に、こちらの露店さんの記事が一面に掲載されていました。純国産の材料を使って、一つ一つ職人さんの手によって丁寧に仕上げるのがこだわりだそう。しめ飾りは形が違



うだけでなく、ついている飾りにもそれぞれ意味があるそうです。扇は繁栄、繁盛するといった末広がりの意味。ダイダイは「代々」と同音のため孫子の代までの繁栄を願い、エビは腰の曲がったご老人の姿に見えることから長寿への願いが込められているそうです。熊谷では最後のお店になってしまったそうですが、伝統を受け継ぎ、心を込めて作ってくださっているお正月飾り。ぜひ来年もこちらのお飾りを購入させていただきたいと思います。

## デイケア機械浴導入予定!

今まで大浴場がなく、車椅子をご利用のお客様にはシャワー浴での対応をさせていただいていたトワーム熊谷のデイケアですが、ついに機械浴を導入する方向で動き出しました!! 先日デモ機が搬入され、1週間お試しをさせていただきました。その名も【シャワーポッドaraeru~アラエル~】。合計22基のシャワーノズルが配置されたシャワードームに専用の車椅子で入り、直径1μmと肉眼では見えない泡・ウルトラファインバブルで自動洗浄してくれる最新型の機械浴です。ウルトラファインバブルがシワや毛穴の奥まで入り込み、汚れをしっかりと落としてくれます。これまでのシャワー浴では洗い残しが多かった殿部や背中など、洗いにくかった部位もしっかり洗えるように、ノズルが配置されているそう。しかもシャワードームの気密性と、ウルトラファインバブルの超微細な気泡によって、身体の芯まで温まり、湯船に浸かった時と同様に、入浴後もぼかぼかが続くとの事。実際に利用されたお客様、特にこれまでシャワー浴で対応させて



いただいていたお客様からは大絶賛で、「気持ちよかった」「身体があったまった」と、喜んでいただけ、職員の私たちも試してみたくまりました。(笑)皆様のご意見も踏まえて検討してまいりますので、本格導入までいましばらくお待ちくださいませ。

## 料金改定のお知らせ

この度、私物洗濯を委託している(有)関東ペーパーランドリーより、昨今の原油価格高騰等の影響により、燃料費の高騰・各種素材の価格高騰や物流費の上昇を理由に、価格を改定せざるを得ない状況となったとご連絡がありました。つきましては令和5年2月1日より下記の料金へ変更となります。料金変更によりご家族様にはご負担をお掛けしてしまいますが、ご理解・ご了承の程よろしくお願い致します。

月額利用料(税込) 4,400円 ⇒ 4,620円  
1日利用料(税込) 150円 ⇒ 160円

## トワーム熊谷自慢のお食事紹介コーナー



トワーム産 大根を収穫しました

トワーム熊谷で栽培した大根を収穫したものをふるふき大根にして皆さんで試食をしました。「おいしい!」「もっと食べたい」「上出来」等嬉しい感想をいただきました。今年の大根も、おいしくできました。



## 戦国武将物語 ~新潟県・上杉謙信~

- ・醤油おこわ
- ・鶏肉の塩麴焼き
- ・のっぺ
- ・ほうれん草のクルミ和え
- ・あつめ汁
- ・りんご缶



## 新年の挨拶

先月号でご紹介しました小曾根自治会館地蔵尊へ年が明けてすぐに役職者で新年のご挨拶に伺いました。いつ来てもお地蔵様の周りは綺麗にされていて、地域の人たちからも大切にされているのがわかります。



2023年もトワーム熊谷をご利用のお客様やご家族様・スタッフ、そしてこの小曾根地区の皆様が心穏やかに健康で過ごせます様に…。

## 巣作り始めました♡

ちゅんちゅんと毎日かわいい声で私たちを癒してくれる小鳥たち。ある日、喧嘩??を始めたキンカチョウ…。様子を見ていたら、何やら2羽が常に一緒にいて、別のキンカチョウの羽を突ついたりしていました。なのでお家を分けて更に様子を見ていたところ、常に一緒にいた2羽はどうやらつがいのように、小屋に敷いた藁や新聞紙を小さい身体でせっせと巣に運び始めました。そう、巣作りを始めたのです!! ということは、卵を産む準備を始めたということですね。毎日毎日、デイをご利用のお客様も、私達スタッフも、気になって気になって、常に誰かが鳥かごを覗いています。2羽寄り添って巣に入っているところなんて本当に可愛くて「きゅん」です♡



## 施設長 矢島の独り言

落語会で初の人間国宝となった5代目柳家小さん師匠(大正4年1月生)平成14年5月16日87歳で死去されました。軽妙洒落な小さん師匠は昔から大ファンでした。生前「芸は人なり」「結局人物ですよ」「人柄が全部はなしの中に出てくるのだから、心は清廉潔白でなくちゃいけない」と言っておられました。その通りお人柄が高座に現れていました。

小さん師匠は剣道7段の腕前で、5月15日夜も食事を残さず食べるほど元気だったそうです。普段と変わらない様子で就寝されたが、16日の朝8時に長女的美喜子さんが寝室に行ったところ、体はすでに冷たくなっていました。医師の診断では亡くなったのは午前5時ごろ。弔問に訪れた3代目三遊亭円歌(2代目三遊亭歌奴)によると「起こしたら起きてきそうなくらい安らか」で、眠るような大往生だったとのことです。

私もできれば小さん師匠のような最後を迎えたいと思いますが、世の中上手くいかないモノで、小さん師匠の場合でも、もし長女的美喜子さんがトイレにでも起きた拍子に、小さん師匠の様子がおかしいと気づいて救急車を呼んでしまったら、最悪の事態になったかも知れません。最悪のシナリオは、救急隊が心停止直後に到着して心臓マッサージなどで心肺蘇生に成功したが、四肢麻痺や脳障害など重大な障害が残った場合です。若く元気な人は心肺停止から回復して元気に社会生活できる確率は高いですが、高齢者の場合、蘇生しても寝たきりの状態が長くなり廃用症候群(全身の筋萎縮と疼痛、末梢循環不全、深部静脈血栓症、嚥下障害など)を発症してつらい思いをしながら亡くなることが多いです。

そのため、元気な内に家族とよく話し合っておくこと(人生会議)が必要です。「どんな状態でも良いから1分1秒でもこの世に生存したい」という人はいいですが、そうでない人は、「心肺停止になっても救急車を呼ばない」「DNR(do not resuscitate:蘇生処置拒否、心肺停止したとしても自然な死を優先させるという患者の意思表示)」ということを家族に良く理解してもらって文書(リビング・ウィル)に残しておくことです。興味のある方は「厚生労働省」「人生会議」をキーワードにネット検索してください。お笑いコンビ麒麟の川島明さん、俳優の勝野洋さん、キャシー中島さんご夫妻が出演する動画「人生会議してみませんか」Vol 1,2,3 がわかりやすく詳しく解説しています。一見をお勧めします。

